

学校訪問シリーズ114

大分市立**明治北小学校**から学ぶ
学校経営から学ぶ

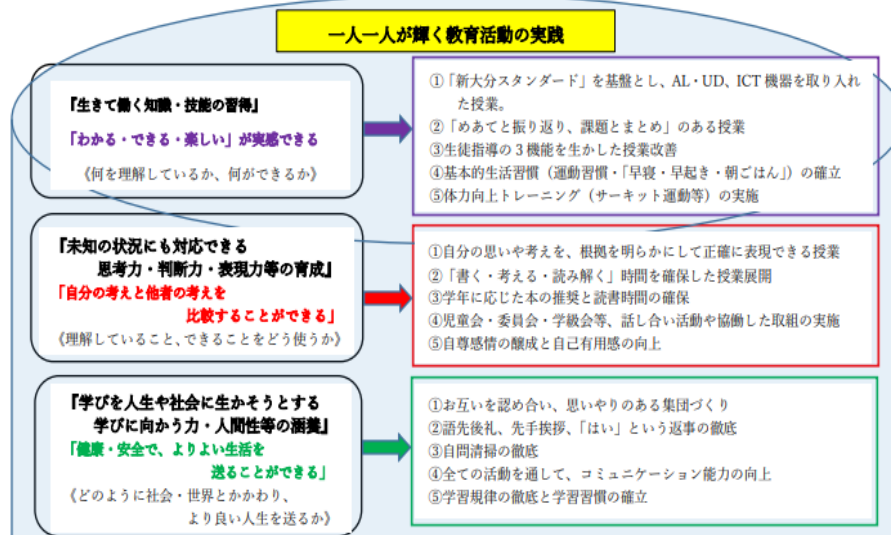
学校の教育目標「夢に向かって、学び合い、認め合い、鍛え合い、たくましく生きる子どもの育成」を達成するため、

- ① 「わかる・できる・楽しい」が実感できる（知識・技能）
- ② 自分の考えと他者の考えを比較することができる（思考力・判断力・表現力）
- ③ 健康・安全で、よりよい生活を送ることができる（学びに向かう力・人間性等）

ことを重点目標として、3部会と各学年部で検証、改善を行いながら、資質・能力の3本柱を意識しながら実践しています。

また、教職員においては、知・徳・体・生活に応じた自己評価シートで毎月の実践を振り返り、その取組状況はかなり向上しています。

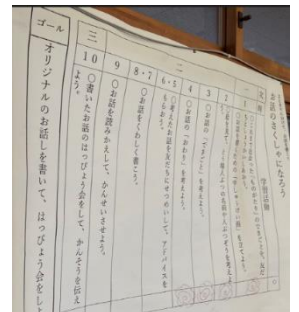
今後は、それぞれの実践の目的を明確にするため、協議の際にも出された「聴く力」等、教科横断的な資質・能力を教職員や地域の方と共に協議を通して定めることで、より組織的に取り組まれてはいかがでしょうか。



授業から学ぶ

参観した授業では、単元計画が子ども達と共有されており、前時までの丁寧な実践から子ども達は自分らしさを表現した文を書いており、本時の「めあて」を既に理解していました。何より優しく学び合う姿がとても印象的で、学級経営を反映していると感じました。

今後は、指導案の「振り返り」においては、教師が願う具体的なゴールの姿を子どもが書くような文にしてより具体的に表現してみたいかがでしょうか。そして、互見授業等をととして、教師が考えた「振り返り」と子どもが実際に書いたものとの違いから学んだり、「めあて」との連動、評価規準との整合性について協議したりすることで授業改善が推進されると思いました。



伸びる子

NO.594 2022年12月 大分市立明治北小学校

友達のアドバイスを素直に聴く。批判するのではなく、一緒に良いものを創ろうとする。だから、共に伸びていく。



優しい子

NO.595 2022年12月 大分市立明治北小学校

目的を共有しているから、協働した取組ができる。言葉はいらない。心が通じ合っているから。



強い子

NO.596 2022年12月 大分市立明治北小学校

自分が正しいと判断したことは自ら行動する。周りには流されない。